2026年11月13日

各　　位

会社名：　フクビ化学工業株式会社
代表者名：　代表取締役社長　　森　　克則
（コード番号：7871 東証スタンダード・名証メイン）
問合せ先：　広報・IR 推進部長　大久保　宣寿
（TEL：0776-38-8415）

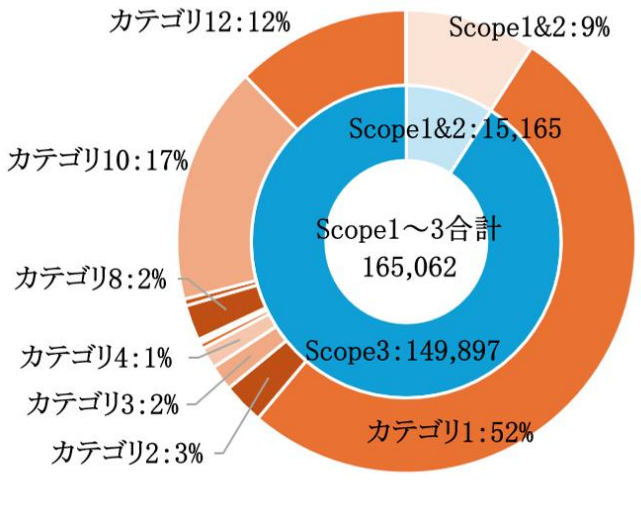
2025年度分 Scope3 算定結果に関するお知らせ

当社グループでは、2020年11月にSDGs宣言を行い、目標の一つとして、CO2排出量（Scope1&2）の削減に取り組んでいます。

Scope3については、2023年度分より算定を開始しておりますが、この度、2025年度分について、当社および国内連結子会社4社（フクビ・リフォジュールアーキテクツ㈱、フクビハウジング㈱、アリス化学㈱、フクビ岡山㈱）分の算定を行いましたので、お知らせいたします。

当社は引き続きサプライチェーン排出量の算定を行い、削減に取り組んでまいります。

※自社における直接排出がScope1、自社が購入・使用した電力、熱、蒸気などのエネルギー起源の間接排出がScope2、Scope2以外の間接排出（自社事業の活動に関連する他社の排出）がScope3です。



単位：t-CO2

Scope3総排出量		149,897
カテゴリ1	購入した製品・サービス	85,828
カテゴリ2	資本財	4,791
カテゴリ3	Scope1、2に含まれない燃料及びエネルギー活動	2,946
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	2,439
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	678
カテゴリ6	出張	127
カテゴリ7	雇用者の通勤	351
カテゴリ8	リース資産（上流）	4,084
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	779
カテゴリ10	販売した製品の加工	27,501
カテゴリ11	販売した製品の使用	－
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	20,354
カテゴリ13	リース資産（下流）	20
カテゴリ14	フランチャイズ	－
カテゴリ15	投資	－

※小数点以下を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。
※算定範囲は、フクビ化学単体+国内連結子会社4社です。
※排出原単位は、【IDEAv3.5.1】と【サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベースv3.6】を利用しました。
※カテゴリ4のフクビ化学単体分は、トンキロ法（輸送重量×輸送距離×排出原単位）で算定しました。
※カテゴリ9・10は、2025年度売上上位5品目（売上全体の約30%）を対象に、品目分類ごとに代表的な輸送ルート・加工内容を設定して推計しています。なお、輸送実態や重量データを取得できない一部の区間は、算定対象外としています。
※カテゴリ10は、販売先での加工工程（切断・溶着等）に直接対応する排出原単位がないため、IDEA v3.5.1内の原単位を用いて算定しています。本原単位は複数の加工工程や材料製造を含むため、実際の加工時の排出量より大きい値となる可能性がありますが、過小算定を避ける観点から保守的に採用しています。
※カテゴリ11・14・15は以下の理由により、算定対象外としました。
なお、連結子会社4社分は、上流（カテゴリ1～8）のみを算定対象としております。
カテゴリ11：使用方法が多岐にわたり算定が困難なため算定対象外としています。
カテゴリ14・15：該当する活動がなく算定対象外としています。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
フクビ化学工業株式会社 経営戦略本部 経営企画部 サステナビリティ推進グループ 担当：笠嶋　TEL：0776-38-8012